

けいはんな公道走行実証実験プラットフォーム (Keihanna Public road experimental Platform)

K-PeP

K-PePは、自動運転等の新技術や新たな交通システムの確立に向け、けいはんな学研都市が有する様々な資源を活かした日本で初めての企業乗合型、住民参加型の公道走行実証実験プラットフォームです

- ・ けいはんなR&Dイノベーションコンソーシアム会員への提供となります
- ・ 設備等利用にあたり実費相当の分担金(非課税)が必要となります



提供中の設備・サービス ※コンソーシアム会員様の要望により順次整備

住民サポーター組織「Clubけいはんな」

設立の趣旨：住民目線でのご意見やクリエイティビティーを研究・開発・事業化・街づくり等に反映する

けいはんな地域を中心とした住民サポーター組織
会員数 約3,700名
(2024年9月末現在)



○アンケート調査



○ワークショップ



○実証実験



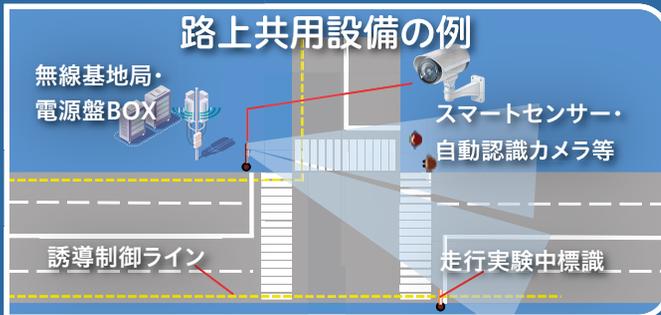
豊かな未来の実現
★街づくり
★新事業/新産業創出



・新商品/新事業企画
・研究開発事業化プロジェクト
・街づくりプロジェクト 等

参加

産業界 大学 研究機関 行政



関係省庁・警察・行政・地域との調整

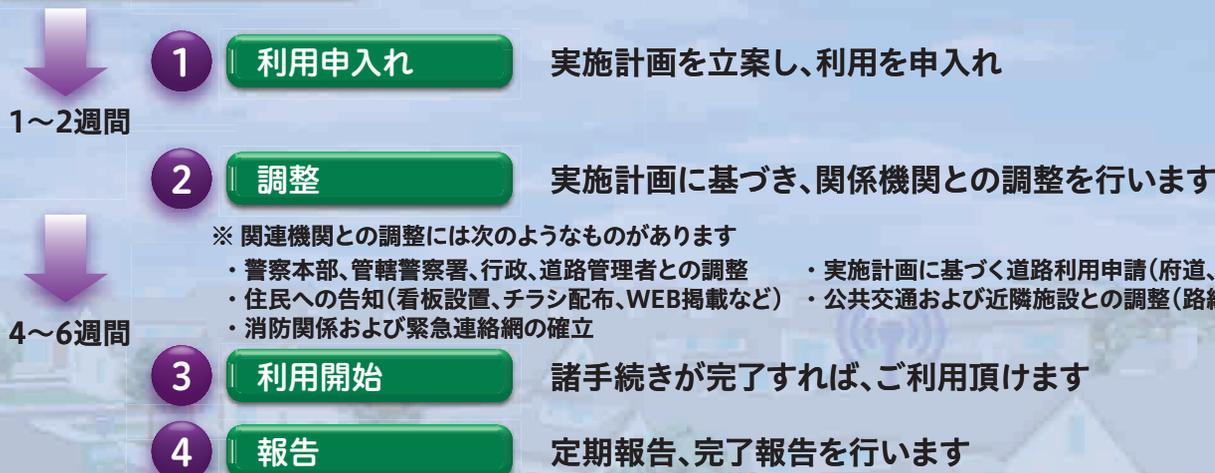


RDMM 支援センター

お問合せ：公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構
産業・イノベーション推進室 RDMM支援センター
E-Mail : rdmm@kri.or.jp

K-PeP(Keihanna Public road experimental Platform)

K-PeP ご利用の流れ



K-PeP でご利用可能な施設、設備

★関連機関との調整により決められた所定の公道での走行実験の他、以下の施設や設備の利用が可能です

KICK内テストコース 全長:約800m

2車線道路、1車線道路、横断歩道、模擬交差点、模擬停留所あり、
道路標識設置可能、カラーコーン利用可、駐車スペースあり

KICK内共同実験室 約62m²

設備:デスク、ミーティングデスク、白板、プロジェクター、プリンター、
テレビモニター、Wi-Fi可能

K-PeP ご利用に係る分担金

- 基本分担金 : 10万円/年間(年度毎に納入、実費別)
- 設備設置・変更 : 設置する設備に応じて
- 住民周知 : 周知内容、デザイン、チラシ作成、ポスティングなど
- 各種許可 : 申請書類作成、申請手数料、申請代行など
- Clubけいはんな利用 : アンケート、実証実験、プロト評価が可能(別途利用規定による)
- その他 : 入退出カード発行など

K-PeP ご利用資格

けいはんなR&Dイノベーションコンソーシアム会員であること

※コンソーシアム入会費・会費は無料

※コンソーシアム入会に際しては、入会審査があります

けいはんな学研都市での K-PeP の実証実験のメリット

- 共同利用による研究開発コストの低減
必要な設備を共同利用することにより、研究開発コストを低減できます
- 警察・行政の支援を得て素早い対応が可能
関連機関との協力関係に基づき、一社では困難な調整をスムーズに行えます
- 住民協力による実証・評価が可能
地域住民を中心とした住民サポーター組織「Clubけいはんな」に協力頂けます
※「Clubけいはんな」は、けいはんな学研都市を応援頂き、新産業創出に向けた研究開発・事業化を
住民目線でサポート頂く組織で、既に多くの皆様に会員として協力頂いています
- 優れた道路環境と立地施設の協力
ホテル、役所、商業施設、研究機関との協力関係があり、サービスの実証実験も可能です